

2019年5月7日

各位

会社名 日本信号株式会社
 代表者名 代表取締役社長 塚本 英彦
 (コード番号: 6741 東証第一部)
 問合せ先 総務部長 藤本 浩正
 (TEL: 代表 03-3217-7200)

**連結業績予想値と実績値との差異ならびに
 個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ**

2018年5月8日に公表した2019年3月期(2018年4月1日~2019年3月31日)の連結業績予想値と実績値との差異、ならびに個別業績の前期(2018年3月期)実績値との差異につきまして、お知らせいたします。

記

1. 2019年3月期の連結業績予想値と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	88,000	6,000	7,000	4,500	68.92
実績値 (B)	99,857	7,000	7,900	5,306	81.29
増減額 (B-A)	11,857	1,000	900	806	—
増減率 (%)	13.5	16.7	12.9	17.9	—
(ご参考) 前期実績値	83,770	2,061	2,955	2,051	31.42

2. 2019年3月期の個別業績実績値と前期実績値との差異

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績値 (A)	65,922	1,940	2,012	30.82
当期実績値 (B)	80,111	6,934	5,441	83.35
増減額 (B-A)	14,189	4,994	3,428	—
増減率 (%)	21.5	257.4	170.4	—

3. 差異の理由

(1) 連結業績

当期の売上高は、鉄道事業者の安全対策投資によるホーム安全システム関連の受注・売上が堅調に推移したこと、また国内各社向けの信号保安装置、および海外市場における信号システムの売上増加により業績予想を上回りました。また、利益面につきましても売上高の増加により、業績予想を上回る結果となりました。

(2) 個別業績

連結業績と同様の理由により、売上高は前期を上回りました。利益面につきましても、連結業績と同様の理由です。

以上